**（申請様式1）**

**大学・エコシステム推進型**

**–スタートアップ・エコシステム形成支援- 申請書**

* 提案書作成時、青字の記載ガイドは削除してください。
* フォントサイズは10.5ポイント以上（厳守）としてください。
* 査読者が読みやすいように、ポイントをおさえて簡潔に作成してください。
* 適宜、図や表を活用してください。

令和7年　　月　　日提出

名称を記載ください。

# 1．基本情報

* 本項はページ上限がありません。

**本公募プログラムにおけるプラットフォームの名称：「○○」**

本公募プログラムへの応募について、スタートアップ・エコシステム拠点都市全体又は一部（代表申請者や申請担当者、事務局や幹事機関等）に対しての相談や説明等を通じて、プラットフォームの活動が拠点都市の拠点形成計画やその取組の一部として位置付けられるよう、ステークホルダー間で何らかの認識共有・合意形成が得られていることが応募要件となります。○、×、相談済み、一部機関間で合意済み　等を記載ください。

|  |  |
| --- | --- |
| プラットフォームの取組が、所属するスタートアップ・エコシステム拠点都市の拠点形成計画やその取組の一部として位置付けられているか、コンセンサスを得られているか |  |
| スタートアップ・エコシステム拠点都市の担当者（所属・氏名） |  |

**主幹機関**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 機関名 | ○○大学 | |
| 総括責任者 | ﾌﾘｶﾞﾅ |  |
| 氏名 |  |
| 所属・役職 |  |
| ﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽ |  |
| プログラム  代表者 | 氏名 | プログラム代表者が主幹機関のプログラム共同代表者を兼ねても構いません。その場合は、「プログラム代表者（プログラム共同代表者も兼ねる）」と記載し、プログラム共同代表者の欄は削除ください。 |
| 所属・役職 |  |
| 電子ﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽ |  |
| プログラム  共同代表者 | 氏名 |  |
| 所属・役職 |  |
| 電子ﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽ |  |
| プログラム  代表補佐 | 氏名 | 設置は任意です。不要であれば欄を削除ください。 |
| 所属・役職 |  |
| 電子ﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽ |  |
| スタートアップ・エコシステム  拠点都市への参画状況 | | ※○○へ参画済のように記載。 |

※共同機関数に応じて表を追加してください

**共同機関1**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 機関名 | ○○大学等 | |
| 共同機関  責任者 | ﾌﾘｶﾞﾅ |  |
| 氏名 |  |
| 所属・役職 | ※共同機関が大学の場合は理事、副学長、学長等の役職の方を想定 |
| ﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽ |  |
| プログラム  共同代表者 | 氏名 |  |
| 所属・役職 |  |
| 電子ﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽ |  |
| プログラム  共同代表補佐 | 氏名 |  |
| 所属・役職 |  |
| 電子ﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽ |  |
| スタートアップ・エコシステム  拠点都市への参画状況 | | ※○○へ参画済／令和○年○月までに参画見込み／参画合意済 |

**共同機関2**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 機関名 | ○○大学等 | |
| 共同機関  責任者 | ﾌﾘｶﾞﾅ | ※共同機関が大学の場合は理事、副学長、学長等の  役職の方を想定 |
| 氏名 |  |
| 所属・役職 |  |
| ﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽ |  |
| プログラム  共同代表者 | 氏名 | ※設置は任意です。不要であれば欄を削除ください。 |
| 所属・役職 |  |
| 電子ﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽ |  |
| プログラム  共同代表補佐 | 氏名 | ※設置は任意です。不要であれば欄を削除ください。 |
| 所属・役職 |  |
| 電子ﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽ |  |
| スタートアップ・エコシステム  拠点都市への参画状況 | | ※○○へ参画済／令和○年○月までに参画見込み／参画合意済 |

**幹事自治体**

|  |  |
| --- | --- |
| 機関名 | プラットフォームにおける役割 |
| ○○市 | ○○○○ |
| 幹事自治体（都道府県、政令指定都市、市町村、特別区）は拠点都市の中核となる自治体を指します。幹事自治体は、1機関以上記載してください。 |  |
|  |  |

**協力機関**

|  |  |
| --- | --- |
| 機関名 | プラットフォームにおける役割 |
| ○○市 | ○○○○ |
|  |  |
|  |  |

**各機関（主幹機関及び共同機関）の各項目における経費の執行および実施計画**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| **機関種別** | **機関名** | **アントレプレナーシップ人材育成プログラムの開発・運営等** | |
| **大学生等** | **高校生等** |
| 主幹機関 | ○○大学 |  |  |
| 共同機関1 | ○○大学 |  |  |
| 共同機関2 | ○○大学 |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  | 各項目について、本公募プログラムによる実施計画の有無について機関ごとに○を記載してください。  ※なお、経費の執行に関わらず、実施に際しては、以下の通りとなります。  ・主幹機関については、原則すべての項目を主体的に実施します。 |  |  |
|  |  |  |  |

# 2．基金との連携

* A4用紙1ページ以内で記載してください。

本プログラムでは大学発新産業創出基金事業スタートアップ・エコシステム共創プログラムと一体的に連携して実施し、アントレプレナーシップ人材育成の成果をGAPファンド等に活用することでスタートアップ・エコシステムの形成を目指します。

スタートアップ・エコシステム共創プログラムと連携して実施する支援について記載してください。

本プログラムで実施する支援とスタートアップ・エコシステム共創プログラムで実施する支援を区別して記載してください。

特に以下の支援内容について切り分けを記載してください。

・起業環境の整備

・拠点都市のエコシステムの形成・発展

# 3．プラットフォームとしての目指す姿（将来像）

* A4用紙○ページ以内で記載してください。

以下の各項目について、支援終了時点での本公募プログラムにおけるプラットフォームの姿について記載してください。

## （1） アントレプレナーシップ人材育成プログラムの開発・運営等

・本公募プログラムを通じて達成を目指す、支援終了時点のアントレプレナーシップ人材育成プログラムの姿

本公募プログラムでプラットフォーム全体として、どのようなアントレプレナーシップ人材育成プログラムを開発し、どのように運営に取り組んでいくのか、また、どう受講者の裾野を拡大していくのかについての支援終了時点の姿について記載してください。

①　「大学生等を対象にした支援」

②　「高校生等を対象にした支援」

## （2）起業環境の整備

・本公募プログラムを通じて達成を目指す、支援終了時点の起業環境の姿

(1)の取組を高度化する上での設備機器や起業活動の場の整備も含めた総合的な起業環境の整備について支援終了時点での目指す姿を記載してください。

# 4．プラットフォームとしての将来像に向けた現状と課題（○ページ以内）

* A4用紙○ページ以内で記載してください。

## (1) アントレプレナーシップ人材育成プログラムの現在の実施状況と課題

申請時点におけるアントレプレナーシップ人材育成プログラムの実施体制・実施状況の概要と、今後プラットフォームとしてアントレプレナーシップ人材育成プログラムの開発や実施に取り組むことを見据えた現時点での課題について、記載してください。

①　「大学生等を対象にした支援」

②　「高校生等を対象にした支援」

## (2)起業環境の現状の整備状況と課題

起業活動を行うにあたって、起業に有用な設備等（一例として、試作品製作のための工作機器や、ソフトウェア開発のためのワークステーション等）を備えた起業環境が、プラットフォームおよび拠点都市として現状どの程度整備されているかの概要について記載してください。施設の具体例を記載する場合は、主要な施設３か所までとしてください。

## (3)拠点都市のエコシステムの形成・発展に向けた現在のネットワークの構築状況と課題

アントレプレナーシップ人材育成プログラム、起業環境の整備（機器整備等）等について、プラットフォーム全体で効果的に機能させるために必要となるネットワークや推進体制・コミュニティ等について、現状や実現にあたっての課題を記載してください。

# 5．プラットフォームとしての将来像に向けた取組内容と実施計画（○ページ以内）

* A4用紙○ページ以内で記載してください。
* 共同機関との連携や役割分担についても記載してください。

## (1)アントレプレナーシップ人材育成プログラムの開発・運営等について

### (1-1)アントレプレナーシップ人材育成プログラムの開発・運営と受講者の裾野拡大計画

プラットフォームでアントレプレナーシップ人材育成プログラムを開発・実施するための体制や仕組みの構築、およびその運営の方法等の取組内容や計画について以下公募要領にも記載（p18～20）の具体的な支援内容と留意点も含めて、記載してください。

全国の小学校、中学校及び高等学校に起業経験者等を派遣する文部科学省のアントレプレナーシップ推進大使派遣事業の活用も積極的にご検討ください。

①　「大学生等を対象にした支援」

②　「高校生等を対象にした支援」

### (1-2)支援終了後も持続的にアントレプレナーシップ人材育成プログラムを持続的に運営していく仕組みについて

スタートアップ・エコシステム拠点都市全体において、将来にわたってアントレプレナーシップ人材育成プログラムを持続的に実施し、アントレプレナーシップを有する人材を次々と輩出していくための仕組み（人的・資金等リソースの持続的な確保策等）について記載してください。

①　「大学生等を対象にした支援」

②　「高校生等を対象にした支援」

## (2)起業環境の整備

### (2-1)起業に向けた相談窓口の設置等の整備

起業を志した研究者等のための起業に係る相談窓口の設置の整備およびその運用等の取組内容や計画について、各大学等の現状を踏まえた上で、公募要領に記載の以下の具体的な支援内容と留意点（p20）を含めて記載してください。

### (2-2) 設備機器等の整備やその運用

設備機器等の整備や起業活動の場の運用方法や体制等の取組内容や計画について公募要領に記載の以下の具体的な支援内容と留意点も含めて記載してください。

・環境整備に必要な機器等は、(1)の活動の高度化をする上で真に必要なものを精査した上で整備を行うこと。

・拠点都市内の他のインキュベーション施設等との連携を考慮すること。

・プラットフォーム内で試作品を製作する機能を備えた起業活動の場の、適切な設置場所を検討すること。

・特定の機関に起業活動の場を設ける場合、プラットフォーム内の他の機関の起業活動を行う者も活用しやすいような工夫を施すこと。

・上記の検討結果に基づき、試作機器等の整備を行うこと。

### (2-3) 起業環境が持続的に維持・運用されていく仕組み

スタートアップ・エコシステム拠点都市において、将来にわたって整備した起業環境を、維持・運用していくための、仕組み（人的・資金等リソースの持続的な確保策等）について記載してください。

## (3)拠点都市のエコシステムの形成・発展

### ・拠点都市・大学・産業界・自治体等との連携やネットワーク構築を進めるための取組

エコシステム形成に資する大学・産業界・自治体等との連携やネットワーク構築について

イベント企画等のネットワーク形成に係る取組や、参画機関同士のコミュニケーションの仕組みや体制づくり、プラットフォーム推進会議の運用方法等の計画について公募要領に記載されている実施すべき内容（p21）を含めて記載してください。海外との連携に向けた取組計画についても記載してください。

## (4)年間スケジュール

＜初年度＞

矢印や図等を用いてわかりやすく記載してください。必要に応じて取り組み事項の行の削除や追加をしてください。上記スケジュール表に記載しきれない場合は、適宜表を改修いただき、上記表以外の表を作成いただいてもかまいません。表の項目は上記表に沿った形としてください。

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 取組事項 | | | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 |
| アントレ人材育成プログラム | | |  |  |  |  |  |
|  | ①大学生等 | |  |  |  |  |  |
|  |  | プログラムの設計・開発 |  |  |  |  |  |
|  |  | ・・・ |  |  |  |  |  |
|  |  | ・・・ |  |  |  |  |  |
|  |  | ・・・ |  |  |  |  |  |
|  | ②高校生等 | |  |  |  |  |  |
|  |  | プログラムの設計・開発 |  |  |  |  |  |
|  |  | ・・・ |  |  |  |  |  |
|  |  | ・・・ |  |  |  |  |  |
|  |  | ・・・ |  |  |  |  |  |
| 起業環境の整備 | | |  |  |  |  |  |
|  |  | ・・・ |  |  |  |  |  |
|  |  | ・・・ |  |  |  |  |  |
|  |  | ・・・ |  |  |  |  |  |
|  |  | ・・・ |  |  |  |  |  |
| エコシステムの形成 | | |  |  |  |  |  |
|  |  | ・・・ |  |  |  |  |  |
|  |  | ・・・ |  |  |  |  |  |
|  |  | ・・・ |  |  |  |  |  |
|  |  | ・・・ |  |  |  |  |  |

＜2年度＞

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 取組事項 | | | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 |
| アントレ人材育成プログラム | | |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  | ①大学生等 | |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  | プログラムの設計・開発 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  | ・・・ |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  | ・・・ |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  | ・・・ |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  | ②高校生等 | |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  | プログラムの設計・開発 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  | ・・・ |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  | ・・・ |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  | ・・・ |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 起業環境の整備 | | |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  | ・・・ |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  | ・・・ |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  | ・・・ |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  | ・・・ |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| エコシステムの形成 | | |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  | ・・・ |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  | ・・・ |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  | ・・・ |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  | ・・・ |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |

＜3年度＞

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 取組事項 | | | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 |
| アントレ人材育成プログラム | | |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  | ①大学生等 | |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  | プログラムの設計・開発 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  | ・・・ |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  | ・・・ |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  | ・・・ |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  | ②高校生等 | |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  | プログラムの設計・開発 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  | ・・・ |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  | ・・・ |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  | ・・・ |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 起業環境の整備 | | |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  | ・・・ |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  | ・・・ |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  | ・・・ |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  | ・・・ |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| エコシステムの形成 | | |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  | ・・・ |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  | ・・・ |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  | ・・・ |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  | ・・・ |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |

**※スケジュールの詳細（必要に応じて以下に記載してください）**

# 6．他の公的資金によるプログラムとの連携、切り分け

* A4用紙○ページ以内で記載してください。

プラットフォームとして、既に実施している他の公的資金を基にしたアントレプレナーシップ人材育成プログラム等との切り分けや連携について記載してください。

# 7．利益相反マネジメントにかかる申告

* A4用紙2ページ以内で記載してください。
* 募集要項「2.8.3利益相反マネジメントの実施」に基づき、利害関係の有無について申告してください。記載にあたっては必ず該当箇所を参照してください。
* 評価者は、以下のウェブサイトを参照してください。

<https://www.jst.go.jp/program/startupkikin/su-ecosys/index.html>

**募集要項「2.8.3利益相反マネジメントの実施」に定める利害関係者の要件に関して、**

**該当なし　　　　　該当あり**

* 該当がない場合は、下記の表を削除してください。
* 該当する場合には、どの要件に該当するかも含めて、その理由を簡潔に記入してください。

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| **No.** | **該当する要件** | **該当する申請者** | **該当する**  **評価者／機関** | **理由** |
| 1 | (1) d | 主幹機関  総括責任者  ○○　○○ | △△　△△ | 総括責任者は委員○○氏と同一の学科に所属しており、利害関係者の要件のうち、(1)bに該当する。 |
| 2 | (3) | 主幹機関  プログラム代表者  ○○　○○ | 株式会社○○ | プログラム代表者の所属機関である株式会社○○は、JSTの出資先企業である。 |
| 3 | (2) b | 共同機関  プログラム共同代表者  ○○　○○ | 株式会社○○ | 共同機関のプログラム共同代表者は、総括責任者が役員として就任している株式会社○○に所属している。利害関係者の要件のうち(2)bに該当する。 |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |

# 8．プログラム代表者　経歴

* A4用紙○ページ以内で記載してください。

■氏名:○○　○○　（フリガナ）

・所属(大学・研究科･専攻等)・職名

・これまでの職歴やアントレプレナーシップ教育、起業活動支援の取組実績等

・現在の業務内容

・本取組みへの関わり方や、各々の役割の中での力点など

* 本人が記載してください。
* 具体的な関わり方について記載ください。

# （別紙）各機関別の取組内容と実施計画

* 1機関につきA4用紙1ページ以内で記載してください。
* 各主幹機関、共同機関ごとに個別取り組む内容と、プラットフォームとして一丸となり連携・協力して取り組む内容について各主幹機関、共同機関ごとに記載してください（記載の際、主幹機関、共同機関で実施しない項目または、記載できない項目については空欄のままご提出ください。）
* 幹事自治体、協力機関については作成不要です。

**＜主幹機関＞**

**機関名：○○大学**

## (1)アントレプレナーシップ人材育成プログラムの開発・運営等について

アントレプレナーシップ人材育成プログラムを開発・実施するための体制や仕組みの構築、およびその運営の方法等の取組内容や計画について、自機関で取り組む部分と、他機関と協力しながらプラットフォームに貢献していく部分についてそれぞれ記載してください。

①　「大学生等を対象にした支援」

②　「高校生等を対象にした支援」

## (2)起業環境の整備・拠点都市のエコシステムの形成・発展

起業を志した研究者等のための起業に係る相談窓口の設置、設備機器等の整備や起業活動の場の運用方法や体制等の取組内容や計画について自機関で取り組む部分と、他機関と協力しながらプラットフォームに貢献していく部分についてそれぞれ記載してください。

イベント企画の内容や、参画機関同士のコミュニケーションの仕組みや体制づくり、プラットフォーム推進会議の運用方法等の取組内容と実施計画について他機関と協力しながらどうプラットフォームに貢献していくか記載してください。

**＜共同機関＞**

**機関名：○○大学**

## (1)アントレプレナーシップ人材育成プログラムの開発・運営等について

アントレプレナーシップ人材育成プログラムを開発・実施するための体制や仕組みの構築、およびその運営の方法等の取組内容や計画について、自機関で取り組む部分と、他機関と協力しながらプラットフォームに貢献していく部分についてそれぞれ記載してください。

①　「大学生等を対象にした支援」

②　「高校生等を対象にした支援」

## (2)起業環境の整備・拠点都市のエコシステムの形成・発展

起業を志した研究者等のための起業に係る相談窓口の設置、設備機器等の整備や起業活動の場の運用方法や体制等の取組内容や計画について自機関で取り組む部分と、他機関と協力しながらプラットフォームに貢献していく部分についてそれぞれ記載してください。

イベント企画の内容や、参画機関同士のコミュニケーションの仕組みや体制づくり、プラットフォーム推進会議の運用方法等の取組内容と実施計画について他機関と協力しながらどうプラットフォームに貢献していくか記載してください。